

市民の皆様へ

—— 疑わしいときには行動しましょう ——
—— 最悪の事態を想定して行動しましょう ——
—— 空振りは許されますが見逃しは許されません ——

プロアクティブの原則より

近年、世界的に気象災害が頻発し、災害の頻発化・局地化・激甚化により、各地で大きな被害をもたらしています。平成23年3月11日の東日本大震災では、巨大地震や大津波により、東北地方の沿岸部は甚大な被害に見舞われました。また、平成29年7月の九州北部豪雨においても、集中豪雨による大規模な河川の氾濫や土砂災害が発生し、甚大な被害が発生しました。

人吉市では、令和2年7月3日夜中から4日朝方にかけて降り続いた豪雨(『令和2年7月豪雨』)により、4日未明から急激に降水量が増加し、人吉市で初めて大雨特別警報が発表されました。球磨川の水位が観測史上最高値に達し、本流やその支流が氾濫し、多くの市民の尊い生命と財産を奪い、これまでに経験したことがない未曾有の被害を受けました。

過去の災害を経験した先人たちの記憶や復興された底力を忘れることなく、災害の被害を最小限に抑えるための日頃からの備えや行動として「防災体制の充実」を目標に掲げ、様々な防災・減災の取り組みを進めております。

この「防災マップ」では、河川の浸水想定区域や土砂災害警戒区域、避難所などのほかマイ・タイムラインに関する情報を掲載しており、様々な災害に対する知識と備えをまとめております。ご家族で災害対策について話し合っている際にご活用いただくとともに、自主防災組織などの活動にも役立てていただきますようお願いいたします。

この「防災マップ」を通じて、市民の皆様には普段の生活の中で災害被害に遭わないための「心構え」と「準備」を行っていただきますよう、お願いします。

令和4年3月 人吉市

マップの見方

- ・防災マップは、見やすい場所に置き、家族で常に確認できるようにしてください。
- ・防災マップに表示してある土砂災害警戒区域等については、崖崩れや土石流等の発生する可能性のある場所を示しています。よって、その近く(特に、下流側の地域)については十分に注意してください。
- ・指定避難所については、災害によって住居を失う等、被害を受けた人や受ける可能性のある人が一定の期間避難生活をする場所です。よって、災害から一時的に避難する場合に備え、あらかじめ、指定避難所・指定緊急避難場所および避難経路を各家庭または町内会(自主防災組織)などで決めておく必要があります。

索引

球磨川豪雨災害記事	1	指定避難所・指定緊急避難場所等一覧	10
防災対策	2	保育所・認定こども園・幼稚園・医療機関一覧	11
マイ・タイムラインの作成	3	人吉市全体図(土砂・浸水の説明)	12・13
防災対策&チェック	4	詳細図(球磨川浸水深・土砂災害掲載)	No.1~No.15
非常時持ち出し品の準備&チェック	5	万江川浸水想定図	44
洪水・土砂	6	胸川浸水想定図	45
風水害・台風	7	馬氷川・出水川・福川・鹿目川・山田川浸水想定図	46
地震	8	御溝川・永野川・泉田川・鬼木川浸水想定図	47
避難所の利用について	9	鳩胸川・大川間川・小さで川浸水想定図	48

発行:人吉市 製作・著作:株式会社ゼンリン熊本営業所 作成:令和4年3月

「この地図は人吉市長の承認を得て、同市発行の1/2,500人吉都市計画区域区分図と、1/10,000人吉都市計画図を使用し、調整したものである。

(承認番号) 令和3年人建都第58号2」

「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 2JHs 293-886号」

「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 2JHs 294-391号」

【お断り】

本文中の地図は弊社発行の人吉市住宅地図データをもとに作成しております。

作成には細心の注意を払って編集作業を行っておりますが、データ量は膨大であり日々変化する現状と地図面とが一致しない場合があります。

また、目標名称などは見易さを優先し正式名称などを一部割愛して表現をしております。

申し訳ございませんが何卒ご了承頂きます様よろしくお願い申し上げます。